



# 第3次豊田市文化芸術振興計画

## 評価指標及び目指す方向

### 基本施策 ①

指標	現状値 (2024年度)	目指す方向
① 学校・地域等へのアウトリーチ活動実施回数※ (主な事業実績の積み上げ)	121回	↑
② 文化芸術に興味のある市民、小・中学生の割合 (豊田市の教育に関するアンケート調査)	(市民) 59.2% (中学生) 51.5% (小学生) 66.4%	↑
③ 文化芸術の鑑賞・見学を行っている市民の割合 (豊田市の教育に関するアンケート調査)	70.3%	↑

※コンサートホール・能楽堂アウトリーチ、コンサートホール・能楽堂出前コンサート、コンサートホール・能楽堂交流館事業、美術連続講座(交流館等の講座も含む)、文化活動者派遣事業等

### 基本施策 ②

指標	現状値 (2024年度)	目指す方向
① 文化芸術活動の活動・発表者数※ (主な事業実績の積み上げ)	2,570人	↑
② 文化芸術活動(鑑賞・見学を除く)を行っている市民の割合(豊田市の教育に関するアンケート調査)	41.3%	↑

※豊田市民美術展の入選者数、高齢者作品展及び障がい者作品展の応募者数、市民クラシックコンサート及び市民演能会出演者数、フレッシュコンサート出演者数、文化な日(旧おいでんアート体験フェア)の文化活動者数、文化活動者派遣事業の文化活動者数等

### 基本施策 ③

指標	現状値 (2024年度)	目指す方向
① ボランティア活動や博物館パートナー活動参加延べ人数(各施設統計)	3,327人	↑
② 文化芸術を身近に感じられる環境があると思う市民の割合	-	↑
③ 豊田市の歴史・文化に対する愛着や誇りを持っている市民の割合(市民意識調査)	49.8% (2025年度)	↑

### 基本施策 ④

指標	現状値 (2024年度)	目指す方向
① 市内の文化施設について「行ったことがある」と回答した市民の割合(豊田市の教育に関するアンケート調査)	44.3%※	↑
② 「鑑賞・見学」する上で催し物の情報が少ないと回答した市民の割合(豊田市の教育に関するアンケート調査)	22.3%	↓

※6施設(美術館、市民文化会館、コンサートホール、能楽堂、博物館、民芸館)の平均値

## 基本理念

つなげるからつながるへ  
文化芸術をともに楽しむまちとよた



文化芸術は、人々の創造性を高め、豊かな人間性を育むとともに、心豊かで活力ある生活の実現に寄与します。さらに、文化芸術を通じて新たな関係性や多様な価値観を共有することにより、活力に満ちた社会の形成を促進します。

本計画では、本市の文化芸術の土壌とまち・ひとが自然につながり、文化芸術の力が社会の中で生かされることを目指します。また、「一緒に・みんなで・認め合う」という思いを重視し、「とも(共・友)に」楽しむことを、基本理念としました。

## 計画の対象とする文化芸術の範囲

文化芸術は新たな創造活動により常に変化していくため、これらの枠にとらわれることなく新たな分野についても注視していきます。



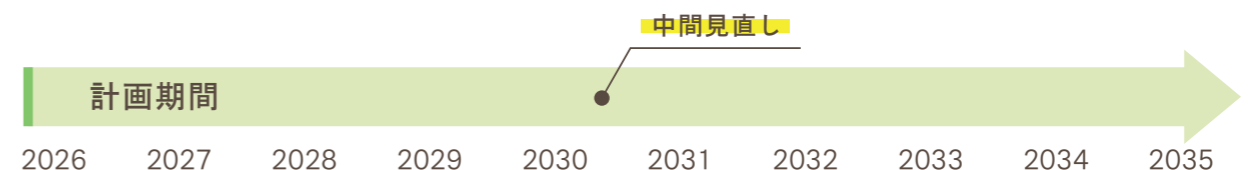
### 計画の対象とする主な範囲

- 音楽 写真 舞踊
- メディア芸術 国民娯楽
- 芸能 美術 演劇
- 文学 伝統芸能 生活文化 など



## 計画期間

2026年度から2035年度までの10年間の計画とし、中間年での見直しを行います。





基本理念

つなげるからつながるへ  
文化芸術をともに楽しむまちとよた



目指す姿

誰もが文化芸術に親しみ、日常的に鑑賞・創作活動を行っています。

文化芸術への理解が深まり、人から人、大人から子どもへ、その価値が伝わっています。

文化芸術の力が社会の中で生かされ、まちの魅力やまちへの愛着が生まれています。

基本目標

豊かな個性と創造性あふれる人づくり

文化芸術と人々がつながり、社会に広がる仕組みづくり

文化芸術の創造を推進するための基盤づくり

基本施策

1 <みる・ふれる>  
多様な鑑賞・体験の機会の拡充

2 <つくる・つたえる>  
活発な創作活動の推進

3 <むすぶ・つながる>  
文化芸術への関わりしるの創出

4 <つかう・いかす>  
文化芸術活動を支える基盤整備

取組内容

- (1) こどもが文化芸術に出会う機会の拡充
  - 拡充 ● 博物館・美術館学習事業（博学連携プログラム）
  - 心に残る記念事業
  - 拡充 ● 舞台芸術制作・鑑賞事業（とよたこども創造劇場、こころの劇場、ニッセイ名作シリーズ）
  - 学校への文化活動者派遣事業
- (2) 日常の中で文化芸術の魅力に触れる機会の拡充
  - 美術館による教育普及事業
  - クラシック音楽・能楽地域活性化事業（アウトリーチ活動、交流館事業、ロビーコンサート等）
- (3) 幅広い分野の文化芸術に親しむ機会の充実
  - 美術館・博物館・民芸館展覧会開催事業
  - クラシック音楽・能楽鑑賞会事業
- (1) 市民の創作・発表機会の提供
  - 豊田市民美術展の開催
  - 高齢者作品展、障がい者作品展の開催
  - クラシック音楽・能楽市民参加事業（市民クラシックコンサート、市民演能会等）
- (2) 文化芸術家の活動・発表機会の充実
  - 青少年音楽3団体の運営
  - 文化な日（旧おいでんアート体験フェア）
- (1) 創造的な活動による地域への愛着とつながりの促進
  - 新規 ● (仮) とよた芸術祭
- (2) 文化芸術を支える人材の掘り起こし
  - 新規 ● とよた地域クラブ活動
  - 新規 ● とよはくパートナー事業
- (3) 文化芸術と様々な関係分野との連携
  - 新規 ● 歴史文化資源を生かした誘客促進
  - 美術館、博物館庭園活用事業
  - 新規 ● みんなが集う美術館連携促進事業
- (1) 魅力的な文化施設の環境整備
  - コンサートホール・能楽堂長寿命化改修工事
- (2) 文化芸術の魅力や価値を伝える取組の推進
  - 文化芸術情報の発信（テレビ、新聞、雑誌、ウェブ等）
- (3) 施設職員の専門性強化
  - 施設職員の事業企画力・コーディネート力の向上



※第3次計画から新たに掲載・拡充する取組は **新規** **拡充** と表記